

強く生き抜く準備 3183人



アカデミックコンソーシアム

SDGs グローバルに討論

5カ国の協定校が参加

本学国際交流センターは、5カ国の協定校を招いた「アカデミックコンソーシアム第1回セミナー（SIAACONS）」を3月7日、世田谷キャンパスで開いた。

SIAACONSは、本学におけるグローバル教育の課題と学際的なセミナーの価値共有を目的とした取り組みとして、協定校の間で、次世代型協定校連携事業として企画された。チェンマイ大学（タイ）、カレッジ・オブ・サロッキーズ（オーストラリア）、付専門官のナタ、テラ・サル（フィリピン）、中武田仁子氏、株式会社国文化大学（台湾）、東本田技術研究所の杉村健太郎氏が講師を務めた。

第2部では参加大学の職員16人が来日またはオンラインで参加し、本学の学生・教職員も合わせて57人が、グローバル社会におけるSDG達成に向けた取り組みについて議論し、交流を深めた。

佐藤圭一学長は、第1部の特別講演には文部省が参加した。



令和5年度 国士館大学 入学式

令和5年度入学式

佐藤学長 度量、寛容性備えた人に 豊かな人間関係育んで

大澤理事長 式辞

佐藤圭一学長は式辞で、動き回る能力と度量、寛容性を備えた人間になること、と述べ、「大澤理事長は、自ら志望した専門と同時に、教養豊かな人間になるための機会を十分に用意し、その学びを通して、大学で学んだことを社会で活かすことができると述べ、それなりの価値観に育つことを目指す」と述べ、その目標を明確にする。

大澤英雄理事長は、新入生代表宣誓は、午



新入生代表宣誓の21世紀アジア学部・栗山耕輝さん（午後の部）

新入生代表宣誓の政経学部・林祐宙さん（午前の部）

「まず志を立てよう」

中高入学式

令和5年度国士館高等学校・中学校の入学式が4月7日、世田谷キャンパスで挙行了。

校長は式辞で、小学校から中学校へ進む子どもたちへ、勉強が好きになることを願った。

新入生代表宣誓は、高

キャンパスに賑わい

課外活動も制限解除

本学は4月12日から春期授業を開始した。授業開始を基本とし、感染対策を講じたうえで実施する。課外活動も制限解除し、各キャンパスでは新年度恒例のクラブ活動が行われ、多くの学生が賑わいをみせた。

マスク着用は個人の判断に委ねるが、状況に応じて提供に努めている。

新生から必修に

「AIとサイエンス」

本学は令和5年度から「AIとサイエンス」を必修科目として導入する。これは、AIとサイエンスの融合が求められるなど、国や産業界から求められるスキルを身に付けることと見られている。

「AIとサイエンス」は、AIとサイエンスの融合が求められるなど、国や産業界から求められるスキルを身に付けることと見られている。

「大学評価基準に適合」

大学機関別認証評価

本学は、公益財団法人日本高等教育評価機構による令和4年度大学機関別認証評価を受審し、3月14日付で「日本高等教育評価基準に適合している」と認定された。

本学は、公益財団法人日本高等教育評価機構による令和4年度大学機関別認証評価を受審し、3月14日付で「日本高等教育評価基準に適合している」と認定された。

各種証明書

オンライン申請可能に

「証明書発行サービス」をご利用いただき、インターネット上で各種証明書の申請や手数料のお支払い、コンビニの電子証明書の発行、電子証明書のオンライン送付を行うことができます。

本学は4月7日、令和5年度入学式を、シブコ横浜国立大ホールで午前と午後に分けて挙行し、新入生3183人が入学した。昨年同様、新型コロナウイルス感染症防止対策として、入場制限を設けず実施するとともに、収録映像を後日ホームページでも公開した。

午前の部では、政経、体育、経営の3学部と政治学、経済学、スポーツ・システム、救急システム、経営学の大学院5研究科、午後の部では、理工学、法文、21世紀アジアの4学部と工学、法学、総合的財産法、人文科学、グローバルアジアの5研究科の新入生が式典に臨んだ。

卒業生の皆様へ

いつも国士館大学新聞をご愛読いただき、ありがとうございます。発送停止やご住所の変更は下記までご連絡くださいますようお願いいたします。

同窓会事務局
TEL：03-3413-7303
【平日9:00～17:00】

今号の紙面

- 1面 新入生を対象に学長講話「失敗恐れず挑戦を」
- 2面 4年ぶり入学制限解除の卒業式挙行
- 3面 「東京マインド」を道徳教育テーマにサポート
- 4面 業界研究フェアに全国100団体参加
- 5面
- 6面
- 7面
- 8面

入学希望者のオープンキャンパス 来場1200人「満足」

同センターの大高敏男主任は、「今回初めての留学生支援事業を二層とした成果をもち、SIAACONSの発展的な継続を推進した」と述べた。

コロナ前の賑わいを取り戻した個別面談会場

令和6年度入学希望者対象のオープンキャンパスを3月26日、世田谷キャンパスで開催し、受験を検討する高校生ら約1200人が参加した。

「まず志を立てよう」

岩淵公一校長は式辞で、小学校から中学校へ進む子どもたちへ、勉強が好きになることを願った。

キャンパスに賑わい

本学は4月12日から春期授業を開始した。授業開始を基本とし、感染対策を講じたうえで実施する。

「AIとサイエンス」

本学は令和5年度から「AIとサイエンス」を必修科目として導入する。これは、AIとサイエンスの融合が求められるなど、国や産業界から求められるスキルを身に付けることと見られている。

各種証明書

「証明書発行サービス」をご利用いただき、インターネット上で各種証明書の申請や手数料のお支払い、コンビニの電子証明書の発行、電子証明書のオンライン送付を行うことができます。



題字は創立者 柴田徳次郎 発行所 学校法人国士館 田代区世田谷4-28-1 編集 広報課 ☎03-5481-3115



国士館大学新聞はウェブサイトでもご覧いただけます

www.kokushikan.ac.jp/information/public_relations/news_paper/

年4回・25日発行 (1・4・7・10月)

卒業生の皆様へ

いつも国士館大学新聞をご愛読いただき、ありがとうございます。発送停止やご住所の変更は下記までご連絡くださいますようお願いいたします。

同窓会事務局
TEL：03-3413-7303
【平日9:00～17:00】

今号の紙面

- 1面 新入生を対象に学長講話「失敗恐れず挑戦を」
- 2面 4年ぶり入学制限解除の卒業式挙行
- 3面 「東京マインド」を道徳教育テーマにサポート
- 4面 業界研究フェアに全国100団体参加
- 5面
- 6面
- 7面
- 8面

令和5年度 国士館大学父母懇談会

詳細・お申込みは個別にお送りするご案内状または大学WEBサイトをご覧ください

開催日	会場	対象	おもなプログラム
5/21 SUN	世田谷キャンパス	政経・理工・法・文・経営学部 2、3年生のご父母	全体会（学長挨拶・教育後援会挨拶・就職状況概要説明） 学部懇談会・個別面談
6/24 SAT	多摩キャンパス	体育学部 2、3年生のご父母	全体会（学長挨拶・教育後援会挨拶・学部長挨拶・就職状況概要説明） 各学科説明会・個別面談
6/24 SAT	町田キャンパス	21世紀アジア学部 1～4年生のご父母	全体会（学長挨拶・教育後援会挨拶・学部長挨拶・学部概要の説明） 就職状況概要説明・個別面談
7/8 SAT	青森県（青森）	全学部・全学年 青森県、岩手県、秋田県在住のご父母	
7/9 SUN	福島県（福島）	全学部・全学年 山形県、宮城県、福島県在住のご父母	
7/23 SUN	大阪府（大阪）	全学部・全学年/滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県在住のご父母	
9/3 SUN	北海道（札幌）	全学部・全学年 北海道在住のご父母	
9/17 SUN	広島県（広島）	全学部・全学年/鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県在住のご父母	

※今後の感染状況や諸事情により実施方法を変更する場合があります。最新情報は本学ホームページでご確認ください。

新役員に3人を選任

3月の理事会で、学校法人国士館附行第6評議員に新たに選任された。4月1日付で発令された。任期はいずれも令和5年5月31日まで。略歴は次のとおり。

●福永 清貴(ふくなが きよたか) 66歳。昭和56年愛知学院大学法学部卒業。同58年同大学院法学研究科修士課程修了。名古屋経済大学法学部助教授を経て平成17年国士館大学法学部教授。法学部長、キャリア形成支援センター長などを歴任。令和5年学校法人国士館評議員。

●山根 潤(やまね じゅん) 55歳。平成3年国士館大学文学部卒業。同年学校法人国士館職員。教務課、人事課を経て総務部人事課長、総務部長、図書館・情報メディアセンター事務部長、本法人調査。令和5年法人事務局長兼ねて専務事務局長。

●田原 淳子(たはら じゅんこ) 60歳。昭和61年横浜国立大学教育学部卒業。同63年同大学院教育学研究科修士課程修了。平成3年中京大学大学院教育学研究科博士後期課程単位取得、同6年博士(教育学)(中京大学)。中央女子大学助教授を経て平成18年国士館大学体育学部助教授。同21年同教授。令和元年から4年間学生部長。

学校法人国士館 役員・評議員一覧

- (4月1日現在)
- 理事長 英雄 均 清貴男今司 次 幸吾 一 百一 一 子 央 均 貴 男 子 一 敷 潤 中 純 一 七 夫 雄 見 徳 文 次 隆 正 淳 博 慎 大 澤 謙 谷 水 沢 林 田 村 崎 野 本 瀬 納 山 田 足 今 佐 藤 岩 表 田 二 長 福 横 齋 作 畑 山 岡 加 藤 小 坂 柴 協 安 押 北 小 島 瀬 福 美 矢 野 山
- 理事 大 澤 謙 谷 水 沢 林 田 村 崎 野 本 瀬 納 山 田 足 今 佐 藤 岩 表 田 二 長 福 横 齋 作 畑 山 岡 加 藤 小 坂 柴 協 安 押 北 小 島 瀬 福 美 矢 野 山
- 監事 大 澤 謙 谷 水 沢 林 田 村 崎 野 本 瀬 納 山 田 足 今 佐 藤 岩 表 田 二 長 福 横 齋 作 畑 山 岡 加 藤 小 坂 柴 協 安 押 北 小 島 瀬 福 美 矢 野 山
- 評議員 大 澤 謙 谷 水 沢 林 田 村 崎 野 本 瀬 納 山 田 足 今 佐 藤 岩 表 田 二 長 福 横 齋 作 畑 山 岡 加 藤 小 坂 柴 協 安 押 北 小 島 瀬 福 美 矢 野 山

役職者 紹介

4月1日現在の学部・研究科 附置研究所職者は次のとおり。

●学長 兼 経営学研究所 研究科長 兼 経営学部 学部長 佐藤 圭一(さとう けいいち) 政経学部・教授/67歳/アメリカ政治史/学長/令和7.3.31まで/研究科長・学部長/令和6.3.31まで

●副学長 長谷川 均(なががわ ひとし) 文学部・教授/69歳/自然地理学/令和7.3.31まで

●政治学研究科 研究科長 上村 信幸(のうえむら のぶゆき) 政経学部・教授/63歳/国際関係論/令和6.3.31まで

●副学長 辰野 文二(たつの ぶんじ) 法学部・教授/61歳/犯罪学、被害者学/令和7.3.31まで

●工学研究科 研究科長 大浦 邦彦(おほの くにひこ) 理工学部・教授/54歳/モテリンク、信号処理/令和6.3.31まで

●法学研究科 研究科長 森田 悦史(もりた えき) 法学部・教授/64歳/民法/令和6.3.31まで

●救急シナリオ研究科 研究科長 田中 秀治(たなか ひでおる) 体育学部・教授/64歳/救急医学/令和6.3.31まで

●総合財経医学研究科 研究科長 三浦 正広(みづら まさひろ) 法学部・教授/59歳/著作権法、著作契約法/令和6.3.31まで

●人文学部 学部長 松野 敏之(のみの みのり) 文学部・教授/46歳/中国哲学/令和6.3.31まで

●グローバルアジア研究科 研究科長 高橋 伸子(たかはし のぶこ) 21世紀アジア学部・教授/61歳/会計学/令和6.3.31まで

●政経学部 学部長 岩元 浩一(いわもと こういち) 政経学部・教授/66歳/財政学、地方財政学/令和6.3.31まで

●21世紀アジア学部 学部長 表 基一(へい もと) 21世紀アジア学部・教授/64歳/日本文学/令和6.3.31まで

●防災・救急救助総合研究所 所長 島崎 修次(しまざき しゅうじ) 救急シナリオ研究科・客員教授/82歳/救急医学/令和7.3.31まで

●理工学部 学部長 本田 康裕(ほんだ やすひろ) 理工学部・教授/68歳/機械力学、自動車工学/令和6.3.31まで

●法学部 学部長 飯塚 真一(いづか まこと) 法学部・教授/59歳/民法、信託法、金融法/令和6.3.31まで

●文学部 学部長 仁藤 智一(にとう ちか) 文学部・教授/59歳/日本史/令和6.3.31まで

佐藤学長 3期目就任 教育改革事業完成めざす

佐藤圭一(さとう けいいち) 政経学部教授。昭和54年国士館大学政経学部卒業。同59年同大学大学院政治学専攻博士課程修了。平成14年国士館大学政経学部長。同15年政経学部長。同24年大学院政治学専攻博士課程修了。平成18年博士(政治学)(国士館大学)。67歳。青森県出身。専門はアメリカ政治史。昭和59年宗教研究所助手

「失敗恐れずに挑戦を」 学長講話 新入生から質問も

本学は4月3日から5日にかけて、4月1日(迎)の新入生を対象に恒例の新入生講話を実施した。世田谷・町田・多摩の各キャンパスでは、新入生が佐藤圭一学長の講話に耳を傾けた。講話は、新入生が「予測不能な不確実」といわれる現代社会に必要な幅広い教養と卒業後も学び続ける力を持つ人材の育成を掲げ、世田谷キャンパスとなる教育改革事業の完成に注力する。



新入生を対象とした4月1日からの防災総合基礎教育。各キャンパスで実施中。

佐藤学長は講話で、「予測不能な不確実」といわれる現代社会に必要な幅広い教養と卒業後も学び続ける力を持つ人材の育成を掲げ、世田谷キャンパスとなる教育改革事業の完成に注力する。講話は、新入生が「予測不能な不確実」といわれる現代社会に必要な幅広い教養と卒業後も学び続ける力を持つ人材の育成を掲げ、世田谷キャンパスとなる教育改革事業の完成に注力する。

高校の学び、その先へ 一体感高まる「高大接続学部説明会」



同じ学部に入學予定の生徒が顔を合わせた。防災総合基礎教育は、スマートフォンを活用して実施される。

本学は、国士館高校の卒業生を対象とした「高大接続学部説明会」を、4月1日(迎)から4月3日(迎)まで、世田谷・町田・多摩の各キャンパスで開催した。講話は、新入生が「予測不能な不確実」といわれる現代社会に必要な幅広い教養と卒業後も学び続ける力を持つ人材の育成を掲げ、世田谷キャンパスとなる教育改革事業の完成に注力する。

文科省 5年連続選定 「地域社会の発展への貢献」

世田谷6大学国士館、フォーム型に選定された。世田谷市、東京農業大学、東国大、区内産業界の3者が連携する「世田谷プラットフォーム」が、2月17日付で文科省の「令和4年度私立大学等改革総合支援事業」のタイプ3「地域社会発展への貢献」(プラットフォーム)に選定された。

消防総監から感謝状

本法人の統括防火防犯管理者である福本正幸(ふくもと しょうけい) 消防総監から感謝状が手渡された。世田谷キャンパスの防犯対策が評価された。

西原春夫元理事長が逝去

元学校法人国士館理事長の西原春夫(にしはら はるお)氏が1月26日(迎)逝去された。94歳。同29・30日には、親族主催の告别の会が都内で営まれた。

刑志強教授が逝去

本学21世紀アジア学部、異文化理解に基づく「日中言語文化比較」の専攻を創設した。同日、日中言語文化比較の専攻を創設した。同日、日中言語文化比較の専攻を創設した。

国際的人材育成に尽力

学部の設置、既存学部の改革、事務機構改革、スポーツ振興などに取り組む。21世紀アジア学部の創設にあたっては、本学が主幹校として北東アジア地域の大学間による学術交流を推進。世界を育成を通じて、異なる歴史と背景をもつ国・地域間の協力を図ることの意義と必要性を訴えた。

1

新興感染症等の予防のために

キャンパス入構時の検温、手指消毒を行い、基本的な感染対策を継続し感染予防に努めましょう。
また、場に応じたマスク着用や咳エチケットなど、重症化リスクの高い方への配慮をお願いします。
感染症の症状等に関する学生相談については、各キャンパスの健康管理室にご相談ください。



2

授業のことでわからないときは

新型コロナウイルスの影響で授業形態が切り替わることも予想されます。
履修科目のことなど、学修に関することは学部窓口にご相談しましょう。
最新の情報はmanaba(在学生向け)にアップされるため、定期的に確認しましょう。



混雑した場所や公共交通機関等では周囲の方に感染を広げないため、そして、自らを感染から守るために注意して行動しましょう。

3

自然災害が起きたら冷静な行動を

災害発生からの行動を示した本学の『災害対応マニュアル』を参考に、身の安全を守り落ち着いて行動しましょう。
また、本学が導入する安否確認システムに、メールアドレスやLINEの登録をおこなしましょう。
普段からの備えを行うことで被害を軽減することもできます。本学では、全新生入生に「防災基礎教育」を実施しており、全学科目「防災リーダー養成論」でも災害時の実践力を身に付けることができます。

災害対応マニュアル▶▶



本学安否確認システム▶▶
(ログイン方法はmanaba掲載のマニュアルを参照してください)



自ら備え、「安心」「安全」な 学生生活を！

4

甘い言葉に注意！気づけば加害者になることも

言葉巧みな勧誘で学生をねらう悪質商法があります。被害者の多くは友人から勧誘を受けており、安易な勧誘行為は加害者になることも。振り込め詐欺では、高額バイトとして学生に詐欺の手伝いをさせるケースも増えています。内容を見極め、断る勇気を持ち、さらには自分自身が加害者にならないよう十分注意してください。トラブルに巻き込まれた場合は、大学に相談してください。

5

SNSは常に誰かに読まれていることを意識して

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)は、誰でも気軽に発信することができる反面、よく考えることなく発信してしまいがちです。SNSは実際の友人以外にも、さまざまな人に読まれていることを常に意識し、不適切な発信、誤った情報の発信、個人情報の発信などに十分注意してください。ソーシャルメディアを利用する際の考え方や留意点をまとめた「国士館大学ソーシャルメディアガイドライン」を遵守してください。

国士館大学
ソーシャルメディアガイドライン▶▶



6

「カルト宗教」不審な勧誘を受けたらまず相談を

極端な思想を持った宗教を「カルト宗教」といいます。最近、カルト宗教のさまざまな方法での勧誘が増えています。アンケートや食事の誘い、自己啓発セミナーなどがその入り口となり、若者が集まる所で勧誘を行っています。
不審な誘いを受けたり、友人などが勧誘を受けていたら、家族や学生・厚生課に相談しましょう。



7

たばこはあらゆる病気の引き金に 薬物・危険ドラッグはNG

たばこがからだに悪いことを知って吸っている人がほとんどです。たばこは習慣になります。また、東京都の受動喫煙禁止条例に基づき、指定喫煙場所以外での喫煙は禁止されています。公共的な場所での喫煙は絶対にやめましょう。健康管理室では禁煙相談も行っています。そして、薬物は軽いノリと好奇心、「やせられる」「自信がつく」といった甘い言葉にのせられ、手を出してしまうケースがあります。人生が取り返しのつかないことになります。薬物の誘いは決して受けてはいけません。断固拒否してください。



楽しい学生生活の中で出てくる「わからないこと」や「困ったこと」。あらかじめ知っておくことで防ぐことができるものもあります。キャンパスライフを楽しむために、一人一人ができることを再確認しましょう。

8

気持ちが落ち込む時は「学生相談室」へ

「学生相談室」は、学生生活で出合う問題や悩み事について、一緒に考え、話し合い、相談できる場所です。専門のカウンセラーが相談に応じ、必要に応じて精神科医も対応することができます。電話による申し込み、ご家族からの相談にも応じています。秘密は厳守します。気軽に立ち寄ってみてください。

9

経済的な支援を受けたいとき

学内奨学金制度のほか、日本学生支援機構や地方公共団体、民間育英団体などが奨学金制度を設けています。家計急変などにより、奨学金が緊急に必要な場合の奨学金制度もありますので、学生・厚生課(奨学金窓口)に相談してください。国士館大学教育後援会でも相談に応じています。

10

学生生活を思い切り楽しもう！

本学には100を超える課外活動クラブがあります。仲間とともにひとつのことに取り組み、頑張る体験は生涯の宝になります。学生が利用可能なフィットネスセンターや温水プール、図書館などの施設のほか、進路の助けになるキャリア形成支援センターや教職支援室、資格講座を開講する生涯学習センター、海外留学の相談ができる国際交流センターなど、学生サポートも最大限活用しましょう。



国士館大学広報大
KOKUSHIBA
@KOKUSHIBA



2のご相談はコチラ

- 政経学部事務担当 03-5481-3151
- 体育学部事務課 042-339-7202
- 体育学部事務課 042-736-2330
(こどもスポーツ教育学科)
- 理工学部事務担当 03-5481-3251
- 法学部事務担当 03-5481-3322
- 文学部事務担当 03-5481-3231
- 21世紀アジア学部事務課 042-736-1050
- 経営学部事務担当 03-5481-3147
- 大学院課 03-5481-3140

4 5 6のご相談はコチラ

- 学生・厚生課
世田谷キャンパス(34号館1階)
03-5451-8114
- 町田キャンパス(13号館1階)
042-736-2316
- 多摩キャンパス(教室・管理棟2階)
042-339-7225

9のご相談はコチラ

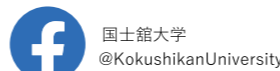
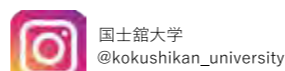
- 学生・厚生課(奨学金窓口)
世田谷キャンパス(34号館1階)
03-5451-8113
- 国士館大学教育後援会
03-3418-2692

1 7のご相談はコチラ

- 健康管理室
世田谷キャンパス(34号館1階)
03-5451-8115
- 町田キャンパス(11号館1階)
042-736-2319
- 多摩キャンパス(教室・研究棟1階)
042-339-7206

8のご相談はコチラ

- 学生相談室
世田谷キャンパス(34号館1階)
03-5451-8116
- 町田キャンパス(11号館1階)
042-736-5498
- 多摩キャンパス(教室・研究棟1階)
042-339-7365



学位記授与「博士」5人も

本学は令和4年度卒業式を3月20日、パシフィコ横浜国立大ホールで挙げて、式典は4年ぶりに入場制限を解除して実施された。式典では、大学院博士の学位記授与が実施された。学位記授与は、大学院博士の学位記授与が実施された。学位記授与は、大学院博士の学位記授与が実施された。



令和4年度の学位取得者は、学部2740人、大学院修士134人、同博士5人。うち留学生は155人だった。

4年ぶりご家族も参列

式では、国歌斉唱に続き学位記授与が行われた。午前10時、大ホールに約1500人の卒業生とご家族が参列した。学位記授与は、大学院博士の学位記授与が実施された。



会場に面する横浜港を背景に記念撮影する卒業生ら

混迷の時代にこそ教養磨いて

佐藤圭一学長 学位の授与は、卒業生が学問の修め、研究の成果を手にしたことを認め、卒業生に期待を込めて行われる。卒業生は、社会で活躍するために必要な教養を身につけてほしい。

コロナ禍の体験 生涯の力に

大澤英雄理事長 苦労や試練が多かったこと、コロナ禍の体験は、人生の節目となる。卒業生は、社会で活躍するために必要な教養を身につけてほしい。

優秀論文賞・優等賞・柴田徳次郎賞受賞者

<ul style="list-style-type: none"> ●政治学研究科 ●経済学研究科 ●経営学研究科 ●スポーツ・システム研究科 ●救急システム研究科 ●工学研究科 ●総合的財産法研究科 	<ul style="list-style-type: none"> ●人文科学研究科 ●政治学研究科 ●経済学研究科 ●経営学研究科 ●スポーツ・システム研究科 ●救急システム研究科 ●工学研究科 ●総合的財産法研究科
--	--

国境を超えて「一期一会」 交換留学生修了式

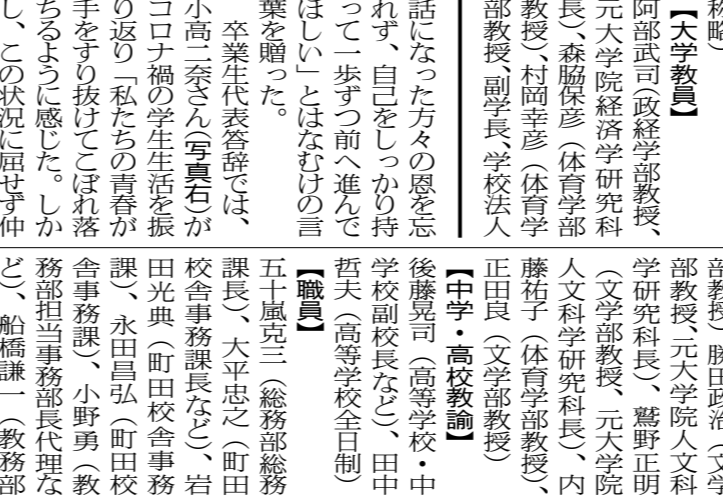
令和4年度交換留学生修了式が1月21日、世田谷キャンパス34号館で挙行された。修了式では、佐藤圭一学長が祝辞を述べた。



修了証を手に笑顔みせる留学生

クラブ功労退職者5人に感謝状

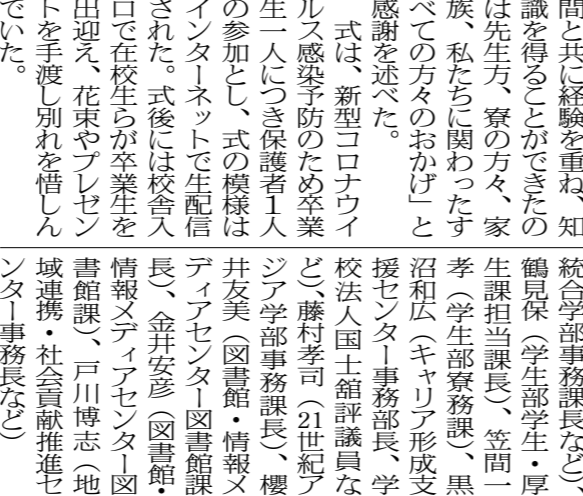
功績をたたえた。代表でありつづけてきた。クラブ功労退職者5人に感謝状が贈られた。



感謝状を手に笑顔みせる退職者ら

中高生401人が門出 自粛生活乗り越え

国士館高等学校・中学校の卒業式が3月8日、世田谷キャンパス10号館で挙行された。



卒業生と教職員ら

「優秀論文」卒業生を表彰

3月卒業生を対象に、優秀論文賞、優等賞、柴田徳次郎賞が授与された。

<ul style="list-style-type: none"> ●優秀賞 ●優等賞 ●柴田徳次郎賞 	<ul style="list-style-type: none"> ●優秀賞 ●優等賞 ●柴田徳次郎賞
---	---

新4年生の皆様へ 国士館大学同窓会入会のご案内

国士館大学同窓会は、昭和49年の設立以来、会員の親睦互助を旨として活動してまいりました。会員数は現在約150,000人。全国に52支部を設立し、会員相互の連携、交流事業を通して絆を深めています。



国士館大学同窓会 2023年3月下旬に「同窓会入会のご案内」をお送りしました。皆様のご入会をお待ちしています。

国士館大学・中学・高等学校保護者の皆さまへ 学生総合傷害保険のご案内

さまざまなリスクを24時間補償

- 1回の手続きで卒業予定日まで補償(在学生の途中加入も可能です)
- 学校内やレジャー、アルバイト中のケガや第三者への賠償責任、扶養者が万が一の事故があった場合の学費の補償にも対応

お問い合わせ先: 株式会社国士館メンバーズ TEL: 03-6804-0840

防災・救急救命シンポ

「被害が新たな災害生む」

災害時の「情報」を議論



パネルディスカッションの様子

本学防災・救急救命シンポ「被害が新たな災害生む」...

八潮こども防災マイスター 児童生徒17人受講...

防災士試験に159人合格 職員も受験...

防災総研 小中学生用の副読本を発行...

A I教育の内容理解 全学必修控えFDシンポ...

著書紹介 TANGIEから建築を学ぶ者への出題... 都市のコアー今治市庁舎広場... 環境経営の取組みと外部評価の方法...

卒業生 多様な実務紹介

第1回国士館救急救命士会フォーラム... 本学体育・スポーツ学科...

思い万感 最終講義



文学部・勝田政治教授... 1月から2月にかけて...

土木学会 二井教授らに優秀賞 「吉里吉里地区復興まちづくり」...

学長賞・学術研究奨励賞を授与

令和4年度学長賞・学術研究奨励賞授与式が3月9日...

- 学長賞 野田希 (体育学部教授)
学術研究奨励賞 野田希 (体育学部教授)
学術研究奨励賞 野田希 (体育学部教授)...

競争的研究課題一覧

Table with columns: 事業名等, 氏名, 所属・職名, 研究課題等. Lists various research projects and faculty members.

二井昭佳教授 空から眺めた吉里吉里地区の様子。再建エリアと既存集落が一体化しているのがわかる...

国士館の教育指針 1917年、「活字」を講ずる教育道場として、吉田松陰の精神を範とした私塾「国士館」が誕生しました...

先輩の知恵 生かし方は自分流

内定獲得への道を聞く

就活支援

業界研究フェア

全国の188団体参加

学生「発見多く有益だった」



悪天候にもかかわらず、多くの学生が会場を訪れ採用担当者の説明に耳を傾けた

本学は2月10日、学部3年生と修士1年生を対象とした「国士館大学業界研究フェア」を新館・京王プラザホテルで開催した。当日は降雪に見舞われる中、全国から188団体が出展し、参加した学生からは「自分の就活活動に役立つ情報がたくさんあった」と好評だった。会場では、就活活動に役立つ情報を提供し、企業との交流を図る機会を設けた。学生からは「発見が多く、とても有益だった」と好評だった。また、14日から17日にかけて、本学世田谷キャンパス34号館で「就活HOT SPACE」を開催し、175団体に参加した。このイベントでは、企業との交流を図る機会を設けた。学生からは「発見が多く、とても有益だった」と好評だった。



国士館大学業界研究フェア

本学は2月10日、学部3年生と修士1年生を対象とした「国士館大学業界研究フェア」を新館・京王プラザホテルで開催した。当日は降雪に見舞われる中、全国から188団体が出展し、参加した学生からは「自分の就活活動に役立つ情報がたくさんあった」と好評だった。会場では、就活活動に役立つ情報を提供し、企業との交流を図る機会を設けた。学生からは「発見が多く、とても有益だった」と好評だった。また、14日から17日にかけて、本学世田谷キャンパス34号館で「就活HOT SPACE」を開催し、175団体に参加した。このイベントでは、企業との交流を図る機会を設けた。学生からは「発見が多く、とても有益だった」と好評だった。

地方への就職支援協定

兵庫、香川両県と締結

本学は昨年12月15日に、兵庫県、1月30日に香川県との間に就職支援に関する協定を締結した。協定は、各県の地域経済を支える人材の育成・確保に向け、より一層連携して学生の就職活動を支援することにより、U・Iターン就職の促進を図るためのもの。県内企業との情報提供、学内合同企業説明会の開催、インターンシップ実施の支援などを通じて、各県での就職を希望する学生への支援を推進する。本学はこれまで、北海道、青森県、岩手県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、富山県、石川県、山梨県、長野県、静岡県、鳥取県、福岡県、札幌市と就職支援協定を締結している。

地域交流ラボで提案

地域住民と大学の交流の活性化を目的に、令和4年度「地域交流ラボ」を開催し、1・2年生約20人が参加した。本事業は、世田谷地域の町会の方に「地域交流ラボ」の開催について提案を行う学生ら

刑事法の視点で防災検討

世田谷地域の町会の方に「地域交流ラボ」の開催について提案を行う学生ら

学園祭実行委員と寒稽古皆勤者を表彰

学園祭の企画・運営において多大な貢献をしたとして、令和4年度学園祭実行委員会が表彰された。表彰式は3月17日、世田谷キャンパス学長室で、各学部の学園祭実行委員を代表して、鶴川祭実行委員長の松室直樹さん(213年)と鶴門祭実行委員長の川村輝彦さん(政経3年)らが出席し、表彰状が授与された。また同日、国士館伝統行事の一つ「寒稽古」に参加し皆勤だった各学部の学生を表彰し、表彰状が授与された。本学では、令和4年度「寒稽古」の中止が続いたため、令和5年度は4年度の寒稽古に参加し皆勤した学生を表彰し、表彰状が授与された。

複合型レジャー施設
21世紀アジア学部
池田 真優さん

高校の頃から憧れていたレジャー業界に挑戦し、見事複合型レジャー施設の総合職として内定を手に入れた池田さん。就職活動は、キャリア形成支援センターでサポートを受けた。



ミュージカル劇団
体育学部
瀬ノ口 巧さん

小学生の時に見たミュージカルに感動を受けた。大学入学で上京しミュージカルを気軽に楽しめる環境になると、一人で足しげく劇場に通っていた。



面接体験セミナーが転機
「仕事への思い」アピール

瀬ノ口さんは中学生から10年間、同じ時期にミュージカル劇団の練習生として活動してきました。面接体験セミナーに参加したことが、就職活動の大きな転機となりました。

面接体験セミナーに参加したことが、就職活動の大きな転機となりました。面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

ポジティブ思考を貫いて
池田さん

就職活動で挫折しそうになったとき、ポジティブ思考を貫いて乗り越えました。面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

理工学部生を対象 採用側も専門性重視



企業ブースの面談の様子

理工学部2・3年生を主な対象とした「理工学部のための行政・企業説明会」が2月9日、本学世田谷キャンパス34号館で開催された。このイベントでは、企業との交流を図る機会を設けた。学生からは「発見が多く、とても有益だった」と好評だった。

説明会では、企業からの直接説明や、学部の特性、企業文化、就職活動のサポートなどについて詳しく説明された。また、企業からの質問にも丁寧に答えてくれた。学生からは「発見が多く、とても有益だった」と好評だった。

参加した学生からは「自分の就活活動に役立つ情報がたくさんあった」と好評だった。会場では、就活活動に役立つ情報を提供し、企業との交流を図る機会を設けた。学生からは「発見が多く、とても有益だった」と好評だった。

また、14日から17日にかけて、本学世田谷キャンパス34号館で「就活HOT SPACE」を開催し、175団体に参加した。このイベントでは、企業との交流を図る機会を設けた。学生からは「発見が多く、とても有益だった」と好評だった。

本学はこれまで、北海道、青森県、岩手県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、富山県、石川県、山梨県、長野県、静岡県、鳥取県、福岡県、札幌市と就職支援協定を締結している。

地域住民と大学の交流の活性化を目的に、令和4年度「地域交流ラボ」を開催し、1・2年生約20人が参加した。本事業は、世田谷地域の町会の方に「地域交流ラボ」の開催について提案を行う学生ら

学園祭の企画・運営において多大な貢献をしたとして、令和4年度学園祭実行委員会が表彰された。表彰式は3月17日、世田谷キャンパス学長室で、各学部の学園祭実行委員を代表して、鶴川祭実行委員長の松室直樹さん(213年)と鶴門祭実行委員長の川村輝彦さん(政経3年)らが出席し、表彰状が授与された。

また同日、国士館伝統行事の一つ「寒稽古」に参加し皆勤だった各学部の学生を表彰し、表彰状が授与された。本学では、令和4年度「寒稽古」の中止が続いたため、令和5年度は4年度の寒稽古に参加し皆勤した学生を表彰し、表彰状が授与された。

就職活動は、キャリア形成支援センターでサポートを受けた。

面接体験セミナーに参加したことが、就職活動の大きな転機となりました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

また、面接では、自分の強みだけでなく、弱みについても話せることが大切だと学びました。

令和5年度 学年暦

春期		4月1日～9月15日	
4月3日～4月11日	4月入学オリエンテーション及び履修登録	4月7日	4月入学式
4月12日～8月8日	春期授業期間	8月1日～8月8日	春期定期試験期間
8月9日～9月13日	夏季休業	9月16日	9月卒業式
秋期		9月16日～3月31日	
9月16日	9月入学式	9月21日～2月7日	秋期授業期間
10月14日～10月15日	鶴川祭	11月2日～11月3日	鶴門祭
11月4日	創立記念日	11月11日～11月12日	多摩祭
12月27日～1月5日	冬季休業	1月24日～2月7日	秋期定期試験期間
2月8日～3月26日	春季休業	3月20日	3月卒業式
3月27日～3月30日	在学生ガイダンス		

個人情報についてのお知らせ

国士館大学では、在学生リストをはじめ、多くの個人情報をお預かりしています。これらの情報は、個人情報保護法にもとづいた学内規則を作り、適正に管理・運用しています。個人情報をお預かりする場合は、使用目的を明らかにし、その目的の範囲内でのみ、使用させていただきます。お問い合わせは、お申し出ください。所定の手続きに従って、情報の開示、あるいは訂正、利用停止などをいたします。

就活のお供に！ ワーキングギア

キャリア形成支援センターが発行する就職活動の準備や面接の練習ができる「ワーキングギア」が好評です。この冊子は、就職活動の準備や面接の練習ができる「ワーキングギア」が好評です。この冊子は、就職活動の準備や面接の練習ができる「ワーキングギア」が好評です。

進路に向けて学内サポートを活用しよう！

キャリア形成支援センター

世田谷キャンパス 8号館1階
町田キャンパス 12号館1階
多摩キャンパス 18号館2階

学生一人一人が能力や個性にあった進路を自ら選択できるよう、進路相談や各種プログラムを通じてキャリア形成や就職活動をサポートしています。

教職支援室

世田谷キャンパス 34号館2階
町田キャンパス 13号館1階
多摩キャンパス 18号館2階

教職支援アドバイザーを配置し、学生からのさまざまな相談に対応しています。定期的に教職課程受講者を対象とした面接練習会などを開催しています。

インターンシップ

一般企業および公共団体に本学学生枠を設け、夏季休業期間中にインターンシップを行います。学内選考を経て参加者を決定し、入学前・事前事後教育も実施します。

就職講座

自己分析、業界・職種研究、応募書類・面接対策など、就職活動に必要なことを学びます。人事担当者や採用担当者から学内・学外での就職活動のノウハウや内定者報告会などのイベントも用意しています。

面接体験セミナー

企業の採用担当者を講師に招き、面接とグループディスカッションの指導を2日間受けます。企業側の視点から指導を受けられることから、学生の満足度が高いセミナーです。

業界研究フェア

本学学生の採用に意欲的な企業および公共団体200団体が出展し、担当者から業界・企業について学ぶことができます。毎年1000人以上の学生が参加します。

就活HOT SPACE (学内業界・企業セミナー/合同企業説明会)

学内にさまざまな業界の優良企業を招き、定期的に業界・企業セミナーや合同企業説明会を実施します。

採用試験対策講座 (公務員/警察官/消防官/教員)

そのほか、各種ガイダンスや仕事理解セミナー、公務員志望者向けのセミナーなど、数多くのプログラムを準備しています。

しゃべり場

学部1～3年生を対象に少人数で開催。「適切な進路選択」を可能にする学びの場を設定し、人間力の向上を目指します。

キャリアカウンセラーによる個別相談

進路や将来に関する相談や、就職活動の履歴書・エントリーシートの添削、面接指導などを受けられます。

U・Iターン就職支援

本学では、各自治体と就職支援に関する協定を締結し、学生のU・Iターン就職を支援しています。

最新情報はコチラ▶▶▶

中村選手 初出場V

電光石火の24秒



柔道の全日本選抜体重別選手権が4月1、2日に福岡国際センターで行われ、男子60キロ級に出場した中村選手(体育3年)が初出場初優勝の快挙を達成した。『自分自身を見つめ直す』と頭を丸め、50キロ級で大会に臨んだ中村選手は、他の強豪選手に比べ前評判は決して高くはなかったものの、20歳の若さで快進撃を見せた。準決勝で、代表格選手の水山選手を延長戦の末に一本勝ちで破ると、迎えた決勝では全日本柔道個人選手権大会連覇中の山手選手と対戦。試合開始わずか24秒、小内刈りで仕留め一本勝ちした。返され一本負けを喫した。齋藤選手は5月1日に開催予定の世界選手権代表に選出されており、大会終了後は「悔しいが、自分の弱点が見つかったのは収穫」と悲願の優勝に向け前向きに準備を進めている。

関選手 堅守 史上初の準優勝に貢献

2年に一度の大学生の夏業美選手権4年が「3人で白髪選手、祭典FISUワールドアイスホッケー女子日本代表として出場し、準優勝の快挙を成し遂げた。日本代表チームは、予選リーグ初戦をアメリカと対戦し、守備を固く確認したとDF関選手は振り返る。関選手は、予選リーグ初戦をアメリカと対戦し、守備を固く確認したとDF関選手は振り返る。



銀メダルを手にする関選手

日本代表で存在感

ワールドユニバーシティアイスホッケー女子日本代表として出場し、準優勝の快挙を成し遂げた。日本代表チームは、予選リーグ初戦をアメリカと対戦し、守備を固く確認したとDF関選手は振り返る。



ASワールドカップカナダ大会 3月16日から18日にかけて開催された、シンクロナイズドスイミング部の小林選手(体育3年)が日本代表として出場した。小林選手は、18日に行われた予選リーグに出場し、力強い演技で1位となった。

目指せ！国士館から世界へ

今回フォーカスするのは、昨年アーティスティックスイミング日本選手権で3連覇、そして11月には日本代表に選出と好調な小林選手(体育3年)である。今年7月には世界水泳福岡大会も控え日本代表合宿など多忙な日々の中、小林選手のこれまで、そしてこれからを伺いました。

試練の日々「乗り越えられる」

大変ではありませんが、元日、昇進大会です。先を考えるとASを続けること、高校2年の世界選手権大会を最後に目標を達成したのですが、コロナで大会が延期になりました。特例措置で延期になりました。このままでは目標が達成できず、ASを2年続けよう、と決意しました。

活躍するスポーツ

- 女子形 2位 堀場聖都(体育3年)
- 女子組手50級 2位 堀場聖都(体育3年)
- 女子組手61級 2位 堀場聖都(体育3年)
- 女子組手71級 2位 堀場聖都(体育3年)
- 女子組手81級 2位 堀場聖都(体育3年)
- 女子組手91級 2位 堀場聖都(体育3年)

斎藤選手 出場全種目で優勝

世界選手権出場が決定。大会終了後、笑顔を見せる選手ら(左から田中宏樹コーチ、齋藤選手、清水選手、大島選手)。

熊坂、玉置選手ら受賞

一般社団法人スポーツ振興会(UNIVAS)が、2023年「ユニバース」に表彰された選手を表彰した。熊坂選手(体育4年)と玉置選手(体育4年)が受賞した。

長井新監督 硬式野球部 実績に期待

本学硬式野球部の監督に長井秀夫氏(写真、昭和56年政経学部卒)が就任した。長井監督は、2023シーズンのから指揮を執る。

卒業生の皆様へ

いつも国士館大学新聞をご愛読いただき、ありがとうございます。住所変更や発送停止をご希望の場合は、国士館大学同窓会ホームページからお手続きが可能です。

表記基準について

本紙の表記基準は次の通りです。【記事の所属・学年(職名)】に「記事内容」のものが記されます。記事の発刊日現在のものとし、取材日を記載しませんが、発刊日は現在のものとします。

国士館創立110周年記念事業の寄付金募集

<h3>■ 募金の趣意</h3> <p>国士館は、創立100周年記念事業(2006～2018)を完了し、「第1次中長期事業計画(2015～2019)」を経て2019年に新たなビジョン「第2次中長期事業計画(2020～2024)」を公表しました。第2次中長期事業計画では、第1次から推進してきた「地域防災力向上のための防災リーダー養成教育に関する研究拠点の構築」の完成を目指します。また、防災教育・研究をはじめ各キャンパスの教育・スポーツ施設の整備を進めます。これらの取り組みにより、本学園の長期にわたるこれまでの改革を更に推進し、私学を取り巻く厳しい環境下で競争力を高めるための計画事業を完遂し、学園改革の総仕上げを目指します。来る創立110周年に向け、本学園のビジョン実現に全力を挙げてまいります。</p> <p>わが学園が「世のため人のために尽くしうる有為の人材の養成」の建学の精神のもと、国士館独自の教育をもって発展を続けていることにご理解を賜り、創立110周年記念募金事業計画に温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 募金目標額：10億円 ● 募集期間：令和2(2020)年4月～令和10(2028)年3月(8年間) ● 寄付の方法：個人でお申込みの場合、オンライン決済と金融機関から振込む方法が選択できます。 <p>オンライン決済ご利用の場合 クレジットカード・コンビニエンス支払い・Pay-easy(インターネットバンキング)をご利用の場合は、本学ホームページよりお申込みください。</p> <p>金融機関ご利用の場合 募金趣意書の巻末にある「払込用紙」でお振込みください。お手元に所定の「払込用紙」がない場合はお送りしますので右記にお申込みください。</p> <p>※法人でお申込みの場合は、お問い合わせください。 ※税制上の優遇措置もございます。詳細はお問い合わせください、本学ホームページをご覧ください。</p>	<h3>■ 募金の概要</h3> <table border="1"> <tr> <th>期別</th> <th>主な事業項目</th> </tr> <tr> <td rowspan="5">通期 (2020/4～2028/3)</td> <td>▶ 学生・生徒への修学支援事業</td> </tr> <tr> <td>▶ スポーツ・文化活動の振興</td> </tr> <tr> <td>▶ 国士館大講堂(国登録有形文化財)の保存および防災対策</td> </tr> <tr> <td>▶ 高等学校・中学校の教育環境の充実</td> </tr> <tr> <td>▶ 3キャンパスの教室等の重点整備</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第1期 (2020/4～2022/3)</td> <td>▶ 防災教育の推進強化</td> </tr> <tr> <td>▶ 世田谷キャンパスの再整備の検討</td> </tr> <tr> <td>▶ 町田キャンパスの整備</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第2期 (2022/4～2025/3)</td> <td>▶ 国士館風の杜キャンパスの運用開始</td> </tr> <tr> <td>▶ 多摩キャンパスの拡充整備</td> </tr> <tr> <td>▶ 近隣の救急病院等との連携構築</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第3期 (2025/4～2028/3)</td> <td>▶ 多摩南野キャンパスの整備</td> </tr> <tr> <td>▶ 国士館風の杜キャンパスへのスクールバス運行</td> </tr> </table> <p>※上記の「主な事業項目」は、計画の具体化により若干の変更を伴います。また、寄付金は、総事業費の一部に充当させていただきます。</p>	期別	主な事業項目	通期 (2020/4～2028/3)	▶ 学生・生徒への修学支援事業	▶ スポーツ・文化活動の振興	▶ 国士館大講堂(国登録有形文化財)の保存および防災対策	▶ 高等学校・中学校の教育環境の充実	▶ 3キャンパスの教室等の重点整備	第1期 (2020/4～2022/3)	▶ 防災教育の推進強化	▶ 世田谷キャンパスの再整備の検討	▶ 町田キャンパスの整備	第2期 (2022/4～2025/3)	▶ 国士館風の杜キャンパスの運用開始	▶ 多摩キャンパスの拡充整備	▶ 近隣の救急病院等との連携構築	第3期 (2025/4～2028/3)	▶ 多摩南野キャンパスの整備	▶ 国士館風の杜キャンパスへのスクールバス運行	<h3>■ 寄付金募集の報告</h3> <p>国士館創立110周年記念事業募金の趣旨にご賛同賜り、皆様からの心温まるご支援をいただきました。ご厚志に感謝申し上げます。</p> <p>● 寄付者区分内訳 (令和5年3月31日現在)</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>寄付件数</th> <th>寄付額</th> </tr> <tr> <td>篤志者</td> <td>48件</td> <td>3,271,000円</td> </tr> <tr> <td>卒業生</td> <td>1,072件</td> <td>24,149,918円</td> </tr> <tr> <td>学生・生徒の父母</td> <td>279件</td> <td>7,060,000円</td> </tr> <tr> <td>教職員等</td> <td>343件</td> <td>33,549,082円</td> </tr> <tr> <td>法人・団体その他</td> <td>51件</td> <td>223,169,595円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,793件</td> <td>291,199,595円</td> </tr> </table> <p>◀ 募金についてのお申込み・お問い合わせ ▶ 国士館創立110周年記念事業募金事務局 東京都世田谷区世田谷4-28-1 Tel: 03-5451-8207</p> <p>※ 寄付のご案内</p>	区分	寄付件数	寄付額	篤志者	48件	3,271,000円	卒業生	1,072件	24,149,918円	学生・生徒の父母	279件	7,060,000円	教職員等	343件	33,549,082円	法人・団体その他	51件	223,169,595円	合計	1,793件	291,199,595円
期別	主な事業項目																																									
通期 (2020/4～2028/3)	▶ 学生・生徒への修学支援事業																																									
	▶ スポーツ・文化活動の振興																																									
	▶ 国士館大講堂(国登録有形文化財)の保存および防災対策																																									
	▶ 高等学校・中学校の教育環境の充実																																									
	▶ 3キャンパスの教室等の重点整備																																									
第1期 (2020/4～2022/3)	▶ 防災教育の推進強化																																									
	▶ 世田谷キャンパスの再整備の検討																																									
	▶ 町田キャンパスの整備																																									
第2期 (2022/4～2025/3)	▶ 国士館風の杜キャンパスの運用開始																																									
	▶ 多摩キャンパスの拡充整備																																									
	▶ 近隣の救急病院等との連携構築																																									
第3期 (2025/4～2028/3)	▶ 多摩南野キャンパスの整備																																									
	▶ 国士館風の杜キャンパスへのスクールバス運行																																									
区分	寄付件数	寄付額																																								
篤志者	48件	3,271,000円																																								
卒業生	1,072件	24,149,918円																																								
学生・生徒の父母	279件	7,060,000円																																								
教職員等	343件	33,549,082円																																								
法人・団体その他	51件	223,169,595円																																								
合計	1,793件	291,199,595円																																								